

## 芦原科学賞の受賞者と業績

### 芦原科学大賞

テーマ:人工ゼオライトと無機化合物複合体を主成分とする  
重金属類吸着資材を用いた吸着層工法の開発

受賞者:株式会社アムロン 藤田 一平

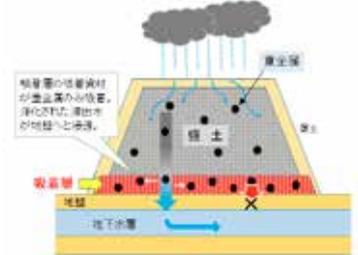
推薦者:株式会社アムロン 代表取締役社長 岩崎 巨樹

#### 業績

受賞者は、高性能の重金属類吸着資材を開発するとともに、汚染された土壌を敷地内で除去することができる汚染除去対策工法である「吸着層工法」を開発した。株式会社アムロンは、「AMEC」(エイメック)のブランドでこれらをもとに土壌汚染対策関連事業を推進し、その技術は日本だけでなく東南アジアをはじめとした世界で活躍できる技術として、大いに期待できる。

#### 受賞者のコメント

芦原科学大賞を授与して頂き誠にありがとうございます。御支援頂いた関係者様大変感謝しております。リスクに見合った合理的な汚染土壌対策として評価頂き、大変光栄に存じます。停滞は衰退と同義と考え、立ち止まる事なく今後も技術開発に努める所存でございます。



吸着層工法の概要

開発した「CAMZ-S」をはじめとする  
重金属類吸着資材

### 芦原科学功労賞

テーマ:高速パルスマイクロ波電源の開発

受賞者:四変テック株式会社

技術開発部 マイクロ波電源開発グループ

日野 究、高橋 一史、浅野 佳希、西本 彰文

推薦者:四変テック株式会社 代表取締役社長 真鍋 秀一

#### 業績

受賞者は、独自の技術を駆使して半導体製造過程において極力ダメージを与えない「高速パルスマイクロ波電源」を開発し、売上げを伸ばした。この電源は、高機能半導体ICの加工にはなくてはならないものであり、今後も売上げの増加が期待される。

#### 受賞者のコメント

この度は、栄えある芦原科学功労賞を賜り誠にありがとうございます。頂きました賞を励みに、これからも高機能半導体製造装置用電源の研究開発に取り組み、お客様のご要望に応じていくとともに、社会のお役に立てる製品の開発に努め、香川の産業振興に貢献してまいります。



高速パルスマイクロ波電源

### 芦原科学奨励賞

テーマ:安全かつ低コストの仮設栈橋工法  
(パラミックス工法・スパイダー工法)の開発および事業化

受賞者:日本ジウキケンセツ株式会社 松本 知巳、松本 琢巳、松本 操一

推薦者:日本ジウキケンセツ株式会社 代表取締役 松本 知巳

#### 研究評価

受賞者は、高速道路建設工事などで必要となる仮設栈橋の工事費を低減し、墜落防止などの安全性も向上させる「パラミックス工法」および「スパイダー工法」を開発し、事業化した。両工法は、工事現場から高い評価を受けており、今後も、さらに受注の増加が期待される。

#### 受賞者のコメント

建設現場において当社が長年課題として取り組んできたことが、名誉ある賞で評価して頂いたことは大変喜ばしく光栄な事と思っております。これからも業界の発展と安全のために「労働災害ゼロ!」を目標とし、社会に役立つものづくりに取り組んでまいります。



パラミックス工法